



情報ひろば



ツツジの見ごろ

船窪つつじ公園のオンツツジが、5月中旬から下旬にかけて、見ごろとなります。

開花期間中は公園付近道路の混雑が予想されるため、公園から800メートルほど手前の駐車場に駐車し、徒歩での移動をお願いします。



「船窪のオンツツジ群落」として、国の天然記念物に指定されています。

問い合わせ **商工観光課**
☎ 22-2226 FAX 22-2237

金婚・ダイヤモンド婚記念式典に申し込みください

10月中旬頃に金婚（50周年）・ダイヤモンド婚（60周年）記念式典を実施します。吉野川市民で該当する方は申し込みください。

該当基準

☆金婚（50周年）該当者

昭和48年9月1日までに入籍された夫婦

☆ダイヤモンド婚（60周年）該当者

昭和38年9月1日までに入籍された夫婦

※本籍地が本市以外の方は、戸籍謄本を提出してください。

※式典当日に市民でない方、既に表彰を受けた方は該当しません。また、これまでに該当した方で、表彰を受けていない方は申し込みください。

申請期限 7月31日(月)

※期限以降の申し込み、9月2日以降に該当となる方は、次回以降の記念式典でお祝いします。

申込方法 長寿いきがい課（本館2階）、または各支所（川島・山川・美郷）にて申し込みください。

問い合わせ申し込み **長寿いきがい課**
☎ 22-2264 FAX 22-2260

「パワー・デイ」参加者募集

運動習慣をつくりましょう！

対象者 市内在住の65歳以上の方で、介護保険サービスを利用していない方

※一度参加した方でも1年以上経過している場合は、再度申請できます。

利用コース・期間

水中運動（プール）・マシントレーニング

7月～9月、各コース週1回

実施場所 健祥会吉野川リハビリセンター（川島町川島106番地2）

☎ 26-3010 FAX 26-3011

※見学も歓迎しています。

利用料 250円/1回 申請に必要なもの 印鑑

※申請書は、長寿いきがい課（本館2階）、各支所（川島・山川・美郷）、健祥会吉野川リハビリセンターに備えています。

申請期限 6月9日(金)

問い合わせ申し込み **長寿いきがい課**
☎ 22-2264 FAX 22-2260

全国一斉情報伝達試験、緊急地震速報訓練を実施します

全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用し、「全国一斉情報伝達試験」を4回、「緊急地震速報訓練」を2回実施します。

全国一斉情報伝達試験

・6月7日(火) …………… 午前11時ごろ

・8月23日(火) …………… 午前11時ごろ

・11月15日(火) …………… 午前11時ごろ

・令和6年2月9日(金) …… 午前11時ごろ

緊急地震速報訓練

・6月15日(木) …………… 午前10時ごろ

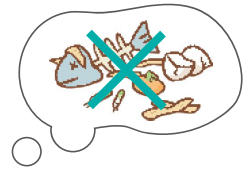
・11月2日(木) …………… 午前10時ごろ

Jアラートとは、地震や武力攻撃など緊急性の高い情報を、防災行政無線や防災・情報メールなどを通じて皆さんにお知らせするシステムです。

問い合わせ **防災対策課**
☎ 22-2235 FAX 22-2248

みんなで取り組む

“ごみ減量”



生ごみの水切りにご協力をお願いします

家庭から出る燃やせるごみのうち、生ごみが約4割を占めています。

その生ごみの約8割は水分と言われているので、ごみの減量には水切りの徹底が有効です。

水切りのメリット

- ごみが軽くなり、ごみ出しの負担が減る。
- ごみの量が減り、ごみ袋の節約になる。
- 腐敗を遅らせ、いやな臭いが減る。
- ごみ排出場所の汚水による汚れを防止できる。
- ごみ処理の効率が上がることで、二酸化炭素の排出量が減る。

水切りのポイント

- 1 水に濡らさない
野菜くずなどの水分が少ないごみは、はじめから別に小分けするなどして、水に濡らさないようにしましょう。
- 2 捨てる前に水を切る
ひとしぼりするだけで10%以上のごみ減量につながります。
排水口や三角コーナーには水切りネット等を使い、ごみ袋に入れる前にひとしぼりしましょう。
直接手でしぼるのに抵抗のある方は水を入れたペットボトルなどで生ごみを押し付けたり、CDやペットボトル上半分を用意し、下から水切りネットを通し、上からネットを引っ張る方法などがあります。
- 3 捨てる前に乾燥させる
お茶がらやティーバッグなど、水分の多いものは乾燥させてから捨てましょう。

吉野川市生ごみ処理容器購入費補助金

- ☑ 生ごみがくさい
- ☑ 生ごみが重たい
- ☑ コバエがうっとうしい



そんなお悩みを **生ごみ処理容器** で解決

生ごみ処理容器の種類



ふた付きの筒状の容器を庭や畑などに設置し、土中の微生物の働きで生ごみを発酵・分解させ、堆肥化させる。

取り扱い ホームセンターなど
価格 3,000円～12,000円程度



密閉容器に生ごみを入れ、微生物の働きで生ごみを発酵・分解させる。その後土に埋めて熟成させる。

取り扱い ホームセンターなど
価格 1,500円～6,000円程度



機械の働きで、生ごみと微生物をかき混ぜて発酵・分解させたり(バイオ式)、乾燥させて量を減らしたりする(乾燥式)。電動・手動のものがある。

取り扱い 家電量販店など
価格 20,000円～130,000円程度

生ごみ処理容器などの購入について補助があります

対象

本市に住所を有し、吉野川市内の販売店からコンポスターを購入し、その居室において使用するもの。

注意事項

- ① 市税の滞納がある場合は交付不可
- ② コンポスターについてはそれぞれ1世帯につき2基まで
- ③ 電気式については事前申請が必要です
- ④ 電気式生ごみ処理機については、1世帯につき1回限り（6年を経過したものについては再度申し込みできます）

補助金の額・補助基準

容器等の種類	補助額	備考
・コンポスター（設置型） ・コンポスター（運搬型）	本体購入費の2分の1 上限金額：設置型3,000円、 運搬型1,000円	一般家庭から排出される生ごみを微生物により分解するもの ・業務用以外のもの
・電気式生ごみ処理機	本体購入費の2分の1 上限金額：30,000円	・業務用以外のもの

● 問い合わせ **事業推進課** ☎ 22-2287 FAX 22-2247